

51 巻(2018 年)

6 号(9-10 月号)

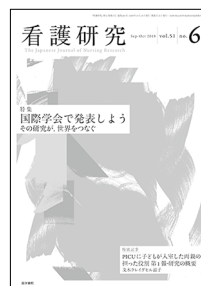
国際学会で発表しよう

その研究が、世界をつなぐ

看護学研究の国際化をめざすためには 牧本清子／英語での発表という挑戦を後押ししてくれたもの 樋上容子／国際学会発表の意義とその向こう側 山川みやえ／EAFONS におけるポスター発表から得られたもの 森木友紀／博士課程指導教員として考えていること 山本あい子／国際会議でのプレゼンテーションと議論の経験 有坂めぐみ／国際学会発表に向けて大学院生をどうエンパワメントするか 河野あゆみ／研究を携え、国際舞台に挑戦する 吉行紀子

特別記事●PICU に子どもが入室した両親の担った役割第 1 報研究の概要

戈木クレイグヒル滋子



5 号(7-8 月号)

ケアの意味を見つめる事例研究

現場発看護学の構築に向けて

「ケアの意味を見つめる事例研究」着想の経緯と概要 山本則子／看護実践を書き出してキャッチコピーをつくる 池田真理, 柄澤清美, 山本則子／「大見出し」「小見出し」の整理と学会発表 野口麻衣子, 山本則子／論文化の過程と研究の場づくり 野口麻衣子, 吉田滋子, 池田真理／投稿した事例研究論文が得た査読上のポイントと対応 吉田滋子, 野口麻衣子, 池田真理／事例研究において考えるべき倫理的配慮 山花令子, 齋藤凡／「ケアの意味を見つめる事例研究」の学術性 齋藤凡, 山本則子, 家高洋／「ケアの意味を見つめる事例研究」の質評価の視点 山本則子, 家高洋／「ケアの意味を見つめる事例研究」が現場にもたらしているインパクトと現場からの示唆 柄澤清美

特別記事●科研費審査システムの改革と看護の動向 松田ひとみ



4 号(増刊号) 看護の未来を創造する アクションリサーチ 人々とともに、人々のために 筒井真優美／草柳浩子／山内朋子／江本リナ／Jean Watson／遠藤恵美子, 三次真理／伊藤久美／袖井孝子／やまだようこ

3 号(5-6 月号) 看護学における事例研究法の進化 質的記述的事例研究法による可能性 黒江ゆり子／内田雅子／内田雅子ほか／山本力／東めぐみ, 伊波早苗／①東めぐみ②伊波早苗／小長谷百絵／河口てる子

2 号(3-4 月号) 未来語りのダイアログとオープンダイアログ 看護研究における「開かれた対話」 坂下玲子／T.E.Arnkil／川田美和／竹端寛／近澤範子／門間晶子ほか